

## 2.20 CIM 解決研究会第 46 回勉強会のご報告

平成 31 年 3 月 5 日

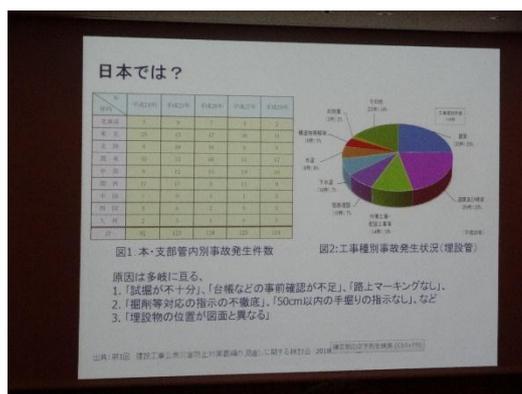
CIM 解決研究会事務局

去る紀尾井フォーラムにおいて、49 名の参加者を得て第 46 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。勉強会の冒頭では、参事である(一財)先端建設技術センターの緒方正剛様よりご挨拶を頂きました。



### 「都市再生(スマートシティ)の取組は地下埋設物のデータ可視化から(国内外の動向・課題・取組・今後の展望)」 (株)協振技建 栄野比直重様、岡江秀一郎様

地下に埋設されたインフラ情報管理に関する現状の課題や、ニューヨークでの地下埋設物管理プロジェクトに関するお話を頂きました。参加者の方からは「プラント関連に3Dが活用されている事、3Dが最適である理由を知ることができた。」といった感想を頂きました。



## 「維持管理のためのデータ共有プラットフォーム『S-CDE』～SuperMap 3D GIS でデータに付加価値を！～」

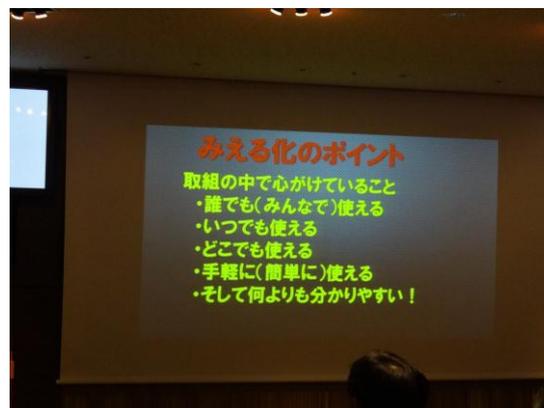
日本スーパーマップ(株) 大橋礼菜様

データ共有プラットフォーム「S-CDE」の活用によるインフラ維持管理に関するお話を頂きました。参加者の方からは「2D/3Dの干渉を解消するスーパーマップに興味を持った。」といった感想を頂きました。



## 「現場の3次元化事例等」 当会 福士幹雄、齊藤学一

オンライン電子納品の事例や、ブラウザ上でのVR視聴に関するお話をさせて頂きました。参加者の方からは「現場のみえる化、完成前後の道路のドローン映像は大変良い。」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には25名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

